

令和2年度 学習案内 (シラバス)

教科	技術	学年	2	担当者	根本 二郎
----	----	----	---	-----	-------

◇技術家庭 (技術分野) の目標

ものづくりなどの実践的・体験的な学習活動を通して、材料と加工、エネルギー変換、生物育成及び情報に関する基礎的・基本的な知識及び技術を習得するとともに、技術と社会や環境とのかかわりについて理解を深め、技術を適切に評価し活用する能力と態度を育てる。

◇1年間の学習計画

月	学習内容	月	学習内容
6	<b>B 生物育成に関する技術について</b> 1 わたしたちの生活と生物育成 2 ラディッシュの栽培 種まき、管理作業、観察、収穫	1 1	家庭分野の学習
7	3 動物の飼育 4 水産生物の栽培	1 2	
	5 生物育成に関する技術とわたしたち	1	
	<b>C エネルギー変換に関する技術について</b> 1 わたしたちの生活とエネルギー変換 エネルギー資源、エネルギーの利用	2	
8	2 エネルギーの変換と利用 熱・光・動力への変換と利用	3	
9	3 動力伝達の機構とその利用 4 エネルギー変換の実際		
10	5 蛍光灯をつくろう 設計、加工、はんだ付け、仕上げ		
	6 エネルギー変換に関する技術の役割と影響		
	<b>D 情報に関する技術について</b> 1 情報とわたしたちの生活 2 情報通信ネットワークの利用		

◇評価方法

評価の観点 (身に付けたい力)		評価の方法	%
生活や技術への関心・意欲・態度	生活や技術について関心を持ち、生活をよりよくするために進んで実践しようとする。	授業態度、持ち物の準備、ノート記入状況、製作品完成状況	25
生活を工夫し創造する能力	社会や環境を見直し、課題を見付けるとともに、その解決を目指して、自分なりに工夫し創造している。	ノートまとめ、レポート考察、製作品の工夫、テスト	25
生活の技能	生活に必要な基本的な技術を身に付け、その技術を安全に活用している。	各作業工程精度、製作品完成度、技能テスト	25
生活や技術についての知識・理解	生活や産業の中での技術の役割について理解し、生活や技術に関する基礎的な知識を身に付けている。	テスト、製作品完成状況	25

◇学習のアドバイス

食料の安定供給と電気機器のしくみを理解する。現在の豊かな生活を見渡し、身の回りの製品などから色々な技術を発見する。技術の発展が生活を豊かにし、産業を発展させてきたことを理解し、資源や環境の問題やエネルギーの問題などを考える。技術の授業では、以上のような知識と実習することを通して技術の習得と思考力を身につけます。家庭でも色々な技術や環境問題などを話題にする。また、関連施設の見学をすることで技術科の学力が高まると思います。